

羅臼町議会だより

しれとこ



こんぶ漁 (7~8月)

平成20年

第**119**号

8月25日

第2回定例議会、臨時議会	2~3
一般質問	4~7

平成20年五月二十九日 第2回臨時議会

平成十九年度

一般会計 一、二二〇万円増

総額 三六億八、三六七万円

一般会計補正予算(専決処分)

歳入

- ・自動車重量譲与税 △一〇〇万円
- ・配当割交付金 六〇万円
- ・株式等譲渡所得割交付金 △六九五万円
- ・地方消費税交付金 △一一七万円
- ・自動車取得税交付金 △九四万円
- ・地方特例交付金 △一、三六〇万円
- ・地方交付税 三、一二四万円
- ・寄付金 一〇七万円
- ・繰越金 四〇六万円
- ・町債 △一一〇万円
- ・積立金 二、一〇七万円

歳出

- ・国民健康保険病院事業会計繰出金 三〇〇万円
- ・町道維持補修及び除雪に要する経費 △一、一一二万円
- ・道路・排水施設工事費 △七三万円

平成二十年度

国保会計 七、九七七万円増

総額 十一億九、一一三万円

国保会計補正予算

歳入

- ・国民健康保険税 △一、九九五万円
- ・国庫負担金 △五、九八一万円

歳出

- ・前期高齢者納付金 △一〇、五七七万円
- ・前年度繰上充用金 二、六〇〇万円

平成十九年度 病院会計

総額 六億二、九八九万円

病院会計補正予算(専決処分)

- ・経費 △二〇六万円
- ・支払利息及び企業債取扱諸費 二〇六万円

平成十九年度 水道会計

総額 一億四、三八一万円

水道会計補正予算(専決処分)

- ・工事請負費 △二千円
- ・企業債償還金 一千円

診療所会計

一時借入金 二億円追加
(最高額三億円)



町長行政報告

・国保診療所運営について

条例改正

- 国民健康保険条例の一部改正
- ・法律の改正に伴う条例改正
- 町税条例の一部改正
- ・法律の改正に伴う条例改正
- 管内町村公平員会規約の一部変更



平成20年六月二十六日 第2回 定例議会

平成二十年度

一般会計 二、三五〇万円増

総額 三九億五、一九二万円

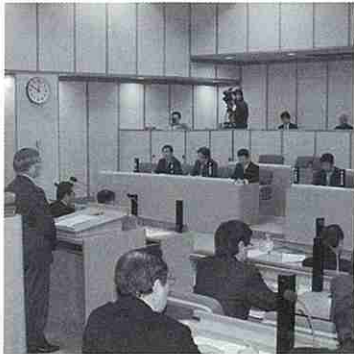
一般会計補正予算

歳入

- ・国庫補助金 三万円
- ・道補助金 二五六万円
- ・寄付金 一八三万円
- ・繰越金 一、九〇八万円

歳出

- 総務費
 - ・積立金 一八三万円
 - ・町内循環バス委託料 一六万円
- ・土地使用料返還金 二八万円
- ・道自治体情報システム協議会負担金 三万円
- 衛生費
 - ・霊園管理返還金 五二万円
 - ・合併浄化槽設置整備事業助成金 一二六万円
- 農林水産業費
 - ・標津町農業担い手育成総合支援協議会負担金 五千元



歳入

老人保健会計

- 病院費
 - ・藻場造成事業補助金 四五万円
 - ・一時借入金返還金 一、七九五万円
- ・繰越金 三二五万円

歳出

- ・国庫負担金等返還金 三二五万円



条例改正

- ・（町長、副町長の給与及び旅費額並びにその支給条例の一部改正）
- ・七月一日から七月三十一日まで一〇〇分の五を減じて支給（国民健康保険税条例の一部改正）
- ・法律の改正による一部改正
- ・（有害鳥獣駆除に関する条例の一部改正）
- ・題名中「有害鳥獣駆除」を「鳥獣被害対策」に改め、法律の改正に伴う一部改正
- ・（証明手数料徴収条例の一部改正）
- ・法律の改正による一部改正

財産の取得

- ・高規格救急自動車 一台 二、三八八万円
- ・高度救命処置・医療用資機材一式 一、三八五万円



町長行政報告

- ・国保診療所運営について
- ・地域産業活性化に向けた取り組みについて
- ・国保税の資産割課税漏れについて
- ・漁獲高について



質

問

6件の質問が提出され
町長・教育長の考えを
問いました

六月定例議会は六月二十六日、会期を一日と定め、二議員が六件の一般質問を行った。各議員の質問要旨と答弁要旨をご紹介します。

漁業の持続を保障
する燃油対策につ
いて

坂本 志郎 議員

世界的な原油価格の高騰による漁業用燃油の急騰は、漁業経営を直撃しており、漁業を基幹産業とする当町経済に深刻な影響を与えている。

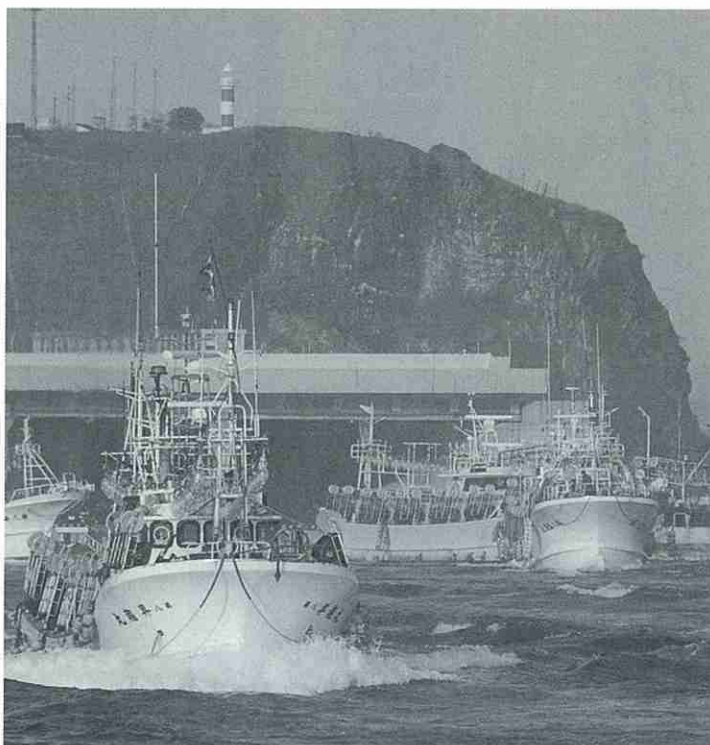
国も燃油高騰緊急対策を講じてはいるが、原油値上がりへの直接的な施策とはなっていない。原油値上がりの大きな原因である投機の規制はもとより、省エネ対策や適正な価格設定なども長期的な課題として重要だが、同時に最も求められるのは、現に従事し危機に直面している漁業者の経営

継続を図ることである。

燃油高のため出漁を見合わせたりしている漁船への手だてを急がないと、長期的に持続可能な産業である漁業を崩壊させ、地域経済が崩壊する。

我町は全国的にみても豊かな漁場を持っており、漁獲技術も優れているが、燃油消費量の高い漁船漁業について、燃油費の直接補てん措置が求められている。

さらに主として昆布漁業をはじめとする当町の沿岸漁業に使用される漁業用ガソリン税は免税措置を講ずるべきであり、町長として国へ緊急対策を求め行動すべきである。



町長

燃油高騰対策の推進について国及び道に対し要請行動を行う

経営を直撃し、当町の地域経済にも深刻な影響を与えている。

北海道町村会として漁業者の経営負担を軽減するため、必要な措置を早急に講じるよう道内選出国會議員、関係大臣、関係省庁に要請

漁業用燃油の急騰は漁業

平成20年6月 定例議会

一

般

行動を実施した。今後についても議会や漁協とも相談しながら要請行動を行っていく。

後期高齢者（七十 五才以上）の健康 診断を無料化せよ

坂本 志郎 議員

後期高齢者制度では七十
五才になったら治療で差別
され検診にはお金が取られ
る制度となっている。私は
病気の早期発見、早期治療
こそ最大の予防であり、健
診は高齢者の健康保持増進
や病気の早期発見につな
がると考える。

この七十五才以上の高齢
者の診療を無料化している
道内の自治体は五十七市町
村あり、全国では十八府県
でも無料化が実施されてい
る。羅臼町には七十五才以
上の高齢者が約六三〇名い
るが、当町のこの方たちの
診察料は一人当たり三八〇

円である。全員の健診を無
料化してもその予算は二十
四万円であり、高齢者を大
切にする高齢者福祉施策と
して、無料化を実施せよ。

町長

高齢者の健診無料 化実施はできない

後期高齢者の健診無料化
はこのことだけの財政負担
は少ないが、医療・保健・
福祉全体を考えた場合、全
体に波及する問題がある。

又、後期高齢者医療制度
が今後どのように変化する
のかも見極めながら進めて
いかなければならないので、
今、高齢者の健診無料化に
ついて独自施策としての実
施はできない。

坂本議員による

その他の質問

○羅臼町の教育環境の整備
について



般

質

問

診療所の運営について

高島 讓二 議員

四月より病院から診療所に変更となったが、町民が切望している時間外救急、入院受け入れは依然として実施されていない。本町が予防医療の推進に取り組んでいるとしても、本町の地理的条件を考えた場合、まだまだ治療医療に依存せざるを得ない状況である。

現在、医師一人では対応出来ない事は承知しているが、一刻も早く救急と入院受け入れを整えて欲しいと町民は望んでいる。いつ頃その体制は、整うのか。現在、診療所は常勤医一人体制であり、医師にかかると負担は大きい。改善の必要があると思いますが、先ほど町長の行政報告で、なるべく早く改善したい旨のお答えがありましたので割愛します。

診療所の収支について、四月、五月の数値は、それぞれ約一千万円ずつ赤字が発生している。支出の面で、人件費の占める割合が大きい。現在、役割を終えている正職員および事務職は配置転換や削減等を行い支出のスリム化をすべきである。四月より、医療再生プロジェクトを新設しているが、メンバーに医師が加入していないのは片手落ちではないか。また、外部よりアドバイザーを雇っているが、どのような効果を期待しているのか。

町長

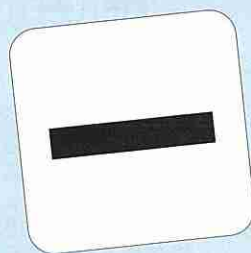
責任を痛感している。人件費のスリム化に努める。

常勤医一名体制の中で、今日に至っている事について、大変申し訳なく責任を痛感している。時間外救急入院受け入れの時期については明言出来ない。





平成20年6月 定例議会



人員の削減については、過渡期であり、スリム化に努める。外部のアドバイザーについては、専門的立場からの助言により効果は、あると考える。

知床らうす深層水 について

高島 讓二 議員

最近、農薬問題、賞味期限、産地偽装など食の安全性、信頼について世界的な問題となっています。

本町の基幹産業は漁業であり、海産物の供給地として食の安全性、信頼について密接な関係があります。したがって、食品衛生管理において、低温で、清浄である深層水を活用し、もう一段高い食品衛生管理の手法である地域ハザップを町が主導して羅臼ブランドの信頼とイメージアップを図るためにも導入する事を提案したい。

また、昨年十月に開設した有料の深層水給水施設の五月までの売り上げは十六トン、四千八〇〇円です。とても採算ベースにはほど遠く、むしろ今後の利活用の拡大のヒントと深層水のミネラル分摂取による健康増進のため、町民に無料で還元すべきと思うが。

町長

提言として うけとめる

昨年十月に羅臼漁港全天候型埠頭が完成し、施設の中に衛生管理市場および蓄養施設を整備した。衛生管理において漁獲から流通、

消費者に届くまで一貫した衛生管理の実現が重要と考えている。今は、行政主導は難しいが、今後、積極的に取り組んで参りたい。町民に対し、無料還元は施設がオープンして一年も経っておらず、今後の推移を見ながら、検討して参りたい。

羅臼町環境条例に ついて

高島 讓二 議員

七月に開催される洞爺湖サミット、昨年のドイツ、ハイリゲンダムサミットにおいても、地球環境の問題が大きなテーマとなっている。私は、昨年六月の議会において本町が「地球環境保全を宣言する町」として名乗りを上げたらどうか。と提案申し上げた。

本町には、平成十七年六月に環境基本条例が策定されている。【第八条（年次報告）町長は、毎年、町民に環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して講じた施策に関する報告書を作成し、これを公表するものとする】の条項があるが、実施されているのか。

町長

作成されておらず、 大変、申し訳ない

平成十七年、我が町は根室管内で初めて環境基本条例を制定し、世界自然遺産の町の名に恥じないよう環境保全に関する基本理念や施策の基本方針を定めた。ご指摘の環境基本条例に基づく年次報告は作成されておらず、したがって公表するに至らず、大変申し訳ない。本年度中に取りまとめ現在のところ「羅臼町環境白書」とする予定です。

一般質問と答弁は 要約されています

議会だよりでは、質問、答弁の内容を要約して載せています。質問、答弁の全文については、詳しくお知りになりたい方は、町役場総務課までお問い合わせ下さい。

議会の動き

4月

- 2日 議会だより編集委員会
- 8日 議会だより編集委員会
- 9日 羅臼高等学校卒業式 議長
- 17日 仲野ひろ子政経セミナー(釧路) 議長
- 18日 知床峠除雪状況視察 議員
- 議会だより編集委員会
- 21日 議会だより編集委員会
- 23日 知床観光協会総会 議長
- 25日 管内議長会定期総会(中標津) 正副議長
- 羅臼町商工会総会 議長
- 26日 横断道路開通セレモニー 総務民生委員長

5月

- 15日 さけ稚魚放流式 議長
- 18日 東京らうす会総会(東京) 議長
- 20~21日 全国町村議長研修会(東京) 議長
- 22日 静岡県焼津市議会行政視察 議長
- 議会運営委員会
- 25日 北海道植樹祭(中標津) 議長・議員
- 消防団春季総合訓練 議員
- 27日 経済文教常任委員会
- 総務民生常任委員会
- 28日 北海道横断自動車道釧路・根室間建設促進期成会総会(釧路) 議長
- 29日 第2回臨時会

6月

- 4日 高規格道路釧路中標津道路整備促進期成会総会(中標津) 議長
- 中標津空港利用促進期成会総会(中標津) 議長
- 5日 道議長会定期総会(札幌) 議長
- 6日 根室地域活性化構想推進協議会定期総会外3件(根室) 議長
- 13日 根室北部消防事務組合議会(中標津) 議長・議員
- 17日 羅臼町建設業安全大会 議長・経済文教委員長
- 19日 議会運営委員会
- 23日 経済文教常任委員会
- 24日 総務民生常任委員会
- 議会運営委員会
- 26日 第2回定例会

7月

- 3日 福島県須賀川市議会行政視察
- 7日 議会だより編集委員会
- 9日 千葉県市原市議会行政視察 議長
- 11日 魚魂祭 議長
- 15日 根室管内漁業者緊急集会(根室) 議長・議員
- 22日 根室地方総合開発期成会要望(札幌) 議長
- 23日 議会だより編集委員会
- 24日 釧路地方議員連絡協議会(厚岸会) 行政視察
- 25日 参議院環境委員会視察 議長

8月

- 1日 標津町制施行50周年記念式典 議長
- 4日 町長杯ゲートボール大会 議長
- 11日 議会だより編集委員会
- 19日 議会広報研修会(札幌) 議員

平成20年度 議会広報研修会

八月十九日(火)北海道町村議会議長会主催により、全道九十七町村から四三〇数名の出席により札幌市で催されました。

数年前より研修会を一日間として中身の充実したものとされているところです。

本年度は、講師に広報プランナー和田雅之氏を迎え「議会報づくりと時代の潮流」の演題の中で以下5点について貴重な講演を受けました。

- 一、新聞・雑誌、最近の編集傾向
- 二、読者が求める議会報とは
- ・スピードとタイムリーを第一に
- ・発行目的の再確認と構成内容
- 三、バランスと紙面づくりの基本

- ・空間処理とバランスを考える
- ・ラフスケッチからのスタートを
- 四、美しく、読みやすく、わかりやすい紙面
- ・印刷とレイアウトの技術
- ・構成内容・文章・見出し
- ・発行の目的と原点だけは忘れずに

- 五、質問・クリニック
- 質問 釧路町
- クリニック 和寒町・鹿追町・別海町・標津町

以上5項目について研修を受け、今後の議会だよりづくりに活かして読者の皆さんが読みやすい紙面づくりを目指して行きます。



編集を
終えて



議会だより編集特別委員会委員長の任をいただき、一年が過ぎました。それまでの四色カラーから二色刷りに変わり表紙写真も本町の基幹産業である漁業をテーマに掲載しました。本年度の表紙も漁業をテーマに掲載する予定です。

また、議会情報を羅臼町のホームページに掲載しました。今後も議会の活動を、さらにわかりやすく伝える事が出来ますよう心掛けてまいります。

高島